

刊夕日三十二月八

常警每日新聞

定価一圓金 一月五圓 三月十五圓 半年三十圓 一年六十圓
 廣告料五號十二字第一行金五圓 五號以下半額
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常警毎日新聞社 電話六三〇〇
 印刷所 常警毎日新聞印刷株式会社

獨逸から郷里へ

警女出身 本ンサノ

【四】

素朴の風車小屋のおやぢは聞もあへず「私はこの風車を祖先から相ついで来ております。あれは私の大祖父が造つたもので、祖父も父もこの中で暮し、こゝで死んでゆきました。で私の息子も私の死後にこれを用けついで家業を守つてゆくでせう。賣ることは御免蒙ります。」

之を聞いて大王は機嫌を損じおやぢをおどしつけて「充分な金は支拂つてやる賣り拂つて立退きなさい」しかし、おやぢは平然として答へた。「そはゆきません。それ

ノート
 蜘蛛の張る網は餌は蜘蛛の巢ではない蜘蛛は垣根や木の根本の袋の巢に住み餌が欲しい時網の上へ来る。

なら私は伯林の裁判所に訴へませう。公平な裁判官は私のために辯護してくれるでせう。」

このおやぢの大膽の返答は、大王も驚いたが、おや

ぢの正義をみとめて風車を持ち続けることを許した。この風車がそれである。大王の厳格の正義心を語る有名な挿話である。

暫く行くとオランダグラーに着く、之は王の建てた宮殿用の温室であるが、その外装は宮殿にもまごうものである。この丘からサンスー公園を見下した。眺は誠に美しい。こゝより右手に行くと中央に廣い芝生を狭んで兩側に並木を植た道かなだらかな斜面を上つて、遙な丘上の古城跡まで兩側の木の並行線をせばめながら、容も投寫圖を見る様な美しさを以て、真直に續いてゐる。この邊りは人影もまばらに静寂で、然も清明の感じがする左右はなだらかに起伏する草原と林丁度シヤクナゲが花盛りで赤、白、紫と咲き亂れて得も云はれぬ美しさである。

サンスー公園の廣さは地圖で見ても東西南北共に三キロに餘り平地あり、丘あり、草原あり、大樹森あり、池あり泉あり宮殿ありと云つた具合で、自然と人工が渾然として、一大調和をなしてゐる。私は更にこの公園中の一番華麗な宮殿ノイエスシユロス(新宮)

を見るべく丘を下る。ノイエスシユロスは略公園の兩端にあるが、この邊りは塵一つない散策路が縦横に走り、絨氈の様な芝生かへる許りの大樹、樹蔭に横はる池、白鳥の群、さへする小鳥、唯自然のまゝ

なる姿で心ゆく迄其美しさを満喫することが出来る。こゝに聳へてゐるこのお城は大王が七年戦役後プロシヤの産物プロシヤの藝術家のみによつて、戦禍の後に於いても尚且つ如斯き財政の餘裕の有ると云ふ事を外國に示さんために建築した

【朝】味噌汁・ねぎ 小付
 【昼】鰻魚付 おろし生姜
 【晩】トマト冷製
 ハンバークステーキ

ものも傳へられてゐる。宮殿の頂上にプロシヤ王の王冠を捧げ半裸體の三人の女像がある俗に「シユッコスフリードリック、スクロ」と云はれ、此は七年戦役の敵國であつた。

上田病院
 平町南町
 電話一二九番

増車御披露

陸の王者として定評ある流線型ダツチブラザース二輛増車致しました。タクシーの御使用の際は新車揃の尼子タクシーに御用命を御待致して居ります。大型貸切専門車も御座います。

尼子タクシー

電話六四〇

金成醫院

金成忠義
 平鎌田町(電三五八)

外科 内科 一般

石炭一〇〇パーセント

サーヴキス

時節柄 値下げ!

一等塊 正味五〇斤入一俵 金貳拾八錢
 特塊同 金參拾五錢
 品質が優良 デナケレバ 値段バカリ安クトモ結局目方が正確

◎市内は一俵より配達致します

電話三七番

阿部石炭商店

豆コークス炭

高久醫院

院長 醫學士 高久忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽清
 藥局長 藥劑師 佐竹菊雄

内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

平町南町 電話五一三番

胃腸病性專門醫院

内科 胃腸病科
 皮膚科 性病科

花柳病科 性病科

院長 醫學士 高久忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽清
 藥局長 藥劑師 佐竹菊雄

平町南町一七〇番

久金屋商店

磐城セメント會社特約店

磐城平町五丁目 電話九番九九

□良品廉賣に勝る商略なし
 □確實敏捷は生命なり

喜多流 仕舞の

お稽古を奨め致します

平町南町六九
 電話一二七番

地下採掘の可否

(七)

野崎満藏君に與ふ

川崎 文治

野崎尊兄。

君は豫算陳情委員が「試掘に對しては地表に影響がないと斷言してゐるから採掘乃至坑道を掘る事に於ても地表に影響がない事を認めて居るわけなので之を證據立てため一札を入れたのだ」と局長は語つて居たと云ふが、是れは君一流の勝手な解釋で、局長は文字に現れた通りな出鱈目を云ふ道理は絶対にない。

第一考へても見給へ、吾々が「地表に影響がない事を認めて居る」のならば、採掘許可の引き延しを陳情したり、調査研究を遂げる約束等をする必要がないではないか。「地表に影響なし」との確信に到達し得なければこそ、採掘に不同意を唱へ、監督局への陳情となり、進んで覺書を認むるに至つたのである、この不同意の理由をよく熟知する局長が、君の云ふが如き放言を敢えて爲すとは、どうして受取り難いのである。

野崎尊兄。

局長談なるものは多分君が覺書の第二項にからんでお引き合ひに出したものであらうから、第三項に就いて一應の説明を加へて置く。

即ち警察の試掘願は七年前に期間が満了し、この期間満了と同時に手續きが採掘願に更改され、當町の同意がない爲め、今日迄宙に迷つて居るのである。

この沿革から觀て、平町は試掘願に反對の理由は薄弱であり、また現場維持である以上、反對の必要もない。其處で陳情委員は、町會の意志に依り、監督局に對し

「採掘の許可は見合せて現行の試掘願を元々通りに「試掘願」に轉願して来た場合には、平町は監督官廳から「それでよいか、どうか」を問はれる、其時は「支障ありません」の一語で答へると云ふのが覺書第二項の主旨である。こちらの思ふ盡にはまるのであるから、當然支障のある筈がないのは明らかであらう。

野崎尊兄。

君は平田博士が「試掘を許可すれば採掘は當然許可する」と云つた旨を過信して居る模様であるが試掘が採掘の前提であり、準備である事は無論である、然れ共監督官廳が公害ありと認

めた場合、試掘を許可したとて、必ずしも採掘を許可するものでなく、殊に採掘許可の後と雖も公害の理由は、其許可を取消し得る可能性のある事を平田博士が力説して居た(調査委員

の報告)事に依つても、「試掘即採掘」と早のみこみの必要はなからう。此点は吾々も同様の意味を監督局から聞き知して居るから、試掘願が許可されても、平町がかぶりを縦に振らぬ以上は

採掘許可にならぬ事を確信して居る、此事は今日迄七年間、平町が斷乎として不同意を主張する爲めに、採掘が許可されて居らぬ事實を見て判然たるものがある。〔續く〕

愈よガソリン車

平町に初見參

三十日に試運轉

停留場の位置も殆んど決定

平驛を中心としていよいよ實施決定したガソリンカーは来る卅日湯本一久の濱間及び平一川郷間の試運轉を行ふことになり昨日より水戸運輸事務所員が新設されるガソリンカー停車場位置を調査して居るが同停車場建設費二、三百圓は希望する地方民の負擔であると因に停車場設置の位置は大體左記の如く豫定され

△平一草野間、神谷村學校地先△草野一四倉間、大浦村役場地先△四倉一久の濱間、四倉小學校と波立薬師△平一赤井間、好間街道久保町地先及愛谷地先△赤井一赤井間、赤井村西小川役場地先

平一湯本間は復線區間のため考究中であるが大体湯本線間の入山四坑地先及び綴間の公園下に決定を見る筈で發着は汽車運轉時間の間に約十往復を加へる由

秋蘭の御祝儀相場

四十圓臺に上ると觀測

石城郡下の秋蘭は下旬頃から非々出廻るので四倉蘭市場は既報の如くいよ／＼來る二十七日、植田は一兩日遅れて開場するので二十日

管内の五割五分を占めてある特約會社等の秋蘭はポツ／＼上簇して成績も比較的良好、その他一般の經過も順調で春蘭の景氣に煽られた無暴な掃立を制限した關係から桑不

江名水道

資金借入許可

既報江名町は上水道の事業資金として九千五百圓を逓信省簡易保險積立金から借用方申請中であつたが昨廿二日正式許可に接した

植田軟式野球

植田町スポーツ協會主催の第三回軟式野球大會は明廿四、廿五兩日同町小學校庭に開催参加チームは勿來、小名濱、湯本を初め茨城縣大津、平瀨等十チームに達すると

百米水泳

若松選手出場

東北北海道中等學校競泳

大會の自由型競泳に一分六秒二のタイムにより優勝した若松正選手は谷部部長外有志の薦めにより来る卅日東京市で開催の全國中等學校インターミドルに勇躍出場することとなつた

川部信用組合 川部村で此程設立許可された信用組合の第一回臨時總會を來る廿五日午後二時より小學校講堂に開かれ事業開始の打合せを行ふと

平町人事

回死

△月見町 當時千葉縣山武郡鳴濱村佐藤勇(一ツ)

9.5 m . m
PONY
 CINE-CAMERA
 ¥ 18.00
 PROJECTOR
 ¥ 17.00
 NISHIMURAY-YAKUHO
 TAIRA-2. TEL 3

明晩は!!
 キリン
 黒ビールデー
 三丁目
平會館
 電話六二四番

歯科口腔外科
レントゲン科
 院長 東京歯科 原 精一
 醫學士 柏倉 武男
 平町土橋通り
 電話三一三番
原齒科醫院

尻上り酷暑に 水銀柱は躍る

郡内各海水浴場賑ふ

▽海邊賣店大當り

土用はあけてもグン／＼水銀柱は躍る尻上り酷暑の再来に見舞われ小名濱、四倉其他郡内の各海水浴場の砂濱は河童の群で芋を洗ふ様な賑ひを呈し焼きつく砂原はビーチ、パランルが花と咲き亂れ、波間は繪具皿をブチまけた様に紅、紫、黄、白、色とり／＼の水着でいっぱい……正に夏の壯觀を呈し此處數日は海邊の賣店は大當りである

東海林太郎氏が 平町で獨唱

ラブミーの宣傳に來平

歌謡界の人気者東海林太郎氏は東京ラブミー化粧品本舗の地方宣傳の爲め九月二日來平正午及び午後七時の二回に亘つて平館に獨唱會を開催する事に決定同氏得意の流行歌で平町のファンを唸らせると云ふが當日は美容術の實演や木下朴兒氏の漫談、それに映畫等もあり入場券は市内各商店の五十錢以上のラブミー化粧品に添はれてあると

各區懇談

大盛況

昨夜の肅正會
平町では昨夜から選舉肅正

懇談會を各區に分轄し區長主催で開催する事となり五日目は吉田屋、鍛冶町は水天宮、研古は天理教會に開かれたが、何れも満員の大盛況殊に天理教會の如きは三百名以上も參集を見た事として青沼會長もこれで趣旨の徹底が圖れると大喜びである

夏井村に 購買組合

目下組織中

夏井村は近く信用購買組合を組織し村經濟の充實を計る爲め目下委員百二十五名を任命して組合員の募集中

であるが今月末迄には組織を見る模様である

安藤校長昇叙 石城

郡警高等小學校校長安藤力氏は此の程從七位に昇叙された

小麥栽培傳習 神谷

農事試驗分場は九月十二日午前九時から特別傳習會を開き會津分場高橋技手の小

日用雜貨の價格 産業組合が統制

石城産業組合は來る廿六日午前九時から平町團體事務所樓上に協議會を開き縣聯合會三浦事務局長、郡下信用組合係員百餘名出席し各組合で取扱ふ日用雜貨品相場を統制を計り日用品の廉價供給法に就いて具體的協議を行ふと

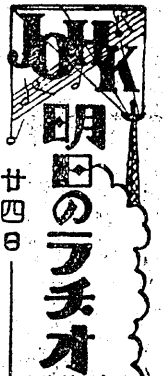
講堂落成臨席 体操

講習會出席のため來平中の諸橋學務部長、古河縣視學は廿三日午後一時より執行の玉川小學校講堂並に奉安殿の落成式に臨席した

先生が生徒で お顔は眞黒、兩手は眞白

▽炎天下の鐵棒講習

夏期低鐵棒講習會第二日は炎天下にユニホーム姿の先生達が今日は生徒となつて千田主事の號令の儘に低鐵



明日のラジオ

天 今晩も明日も南
西の風天氣好し
報 豫 氣 天

後九、三〇時報 ユー
ス 氣象通報 番組預告
明日の部
前六、三〇 速成フランス
語講座(十五)丸山順太郎
前七、〇一 朝の修養 孟
子講話(六)市村瓊次郎
前七、四一 六年生のおさ
らひの時間(國史)(四八)
島炳三
前八、四〇 品物買方講座
(七)靴池田仙藏
前九、〇〇 衛生メモ
前九、三〇 家庭講座
「猩紅熱の豫防に就て」村
雄他

鳥鐵男
後〇、〇五 箏曲と歌謡曲
佐藤正和豆千代他
後五、三五 講演「選舉肅
正運動に就て」井野宮城
縣知事
後六、〇〇 子供の時間
「うたのおけい」四家文子
後六、二五 趣味講座「新
聞の發達」小野秀雄
後七、三〇 歌謡曲ヘレン
本田
後七、五〇 舞臺劇鼓の里
我當勘彌一座新宿第一劇
場中繼
後九、〇〇 時事解説 高
木陸郎

農具の前金詐欺

平署の手配で埼玉に捕る

埼玉縣榎山町帝國農機發明普及會外交員松本倉治(四一)は昨年九月頃石城地方に入り込み特許ヒロー脱穀機を一臺二十五圓の契約で注文を取り澤渡村大字下市萱阿部勝衛外十數名から前金を受取つた儘品物を送りぬ事發覺被害者の届出により去る廿日平署の手配で埼玉縣松山署に檢査された

平職界紹介所報告

- △求人求める方
△漁夫 二十前後 月十四
五圓
- △柏メ 二十前後 委細面
談
- △旅館番頭 尋卒 委細面
談
- △女中 四十以下 尋卒
月五—六圓

自轉車は左記

有名車を御撰擇下さい
世界的ニ進出セル

- ◎宮田ノ自轉車
夙ニ堅牢輕快ノ定評アル
- ◎ゼブラノ自轉車
實用經濟車トシテ好評アル
- ◎マーツ號自轉車
マーツ號の好評をねたみ羊頭狗肉の策を用ひ偽物を販賣し商權を侵害しつゝある者あり法的解決により御得意様の御了解を得ん

宮田代理店
ゼブラ代理店
マーツ代理店
エビスヤ商店
電六六四

店主が店員	を連れ行	か	れ	る	食	堂
正	シ	イ	酒	場	正	シ
正	シ	イ	喫	茶	正	シ
正	シ	イ	酒	場	正	シ
正	シ	イ	酒	場	正	シ

平・田町
レストサロン
電三五二番



明治太平記

(上巻及上演)

(作) 寺島征史

第二百七回

異人馬車 (六)

「濟まない。金五郎兄貴、ゆるしてくれ……」
切々と、胸に湧いてくる悔をおふくの良順は、涙とよにおさへた。

「みんな、國の爲だ。國のために、友だちを殺したおれは……」

いまさら、おのれに辯解しても、もう遅いのだ。國の爲にと立派に口をきくが、はたして、パークスをたすけたことが、日本のためになつたのか……

いや、パークスこそ、日本を滅ぼす元兇なのだ。金五郎兄貴に、なぜ、パークスを殺させなかつたか……もう、おふくは、わけがわからなくなつた。

「だんなさま」
くるしい胸が、さういつてゐるのだ。
「なんです、おふくしやん」
「ウエルズさんが」
「え」
パークスは苦しい顔をした。

「あの方を、ゆるしてあげてくださいまし」

「ウエルズを……どうして？」
「あの方、支那へも行けず、本國へも歸れず、困つておらつしやるでせう。もう、ゆるしてあげてくださいいな」



「どうして、あなたは、ウエルズをかばふのです？をかしい」
「いえ。をかしかありませんわ、遠い異郷に来て、お互にたすけ合ふのが、あたりまへですもの……」
「……」
「ね、だんなさまが、いまの野蠻人に殺され

たしたらやつぱり、ウエルズさんが、かたきを討つてくださるわ」
「いや、ウエルズこそ、わたくしのかたきです。断じて許すことできません」
「あなたは、強情！」
おふくはまだ顔をあげぬ。
「強情？さうです。わたくし強情です」
「おや、あたし、ウエルズさんを、愛してあげますわ。オホ、ハ、ハ、」
これだけだ。いまの、大島小僧の無念をばらしてや

る、いや日本を危い瀬戸際から救ふ、たつたひとつの途は、ウエルズをけしかけて、紅毛人ふたりに噛み合ひをさせることだ。日本人の、自分が、パークスを殺したのでは、やかましくなつて、英國から嚴重抗議がきて、いくさになるが、ウエルズを、

したのでは、英國も、難題の持ちかけようがあるまい。
「さうだ、あのウエルズをけしかけてやらう。さう、肚がきまると、もう、おふくの良順の胸もきれいはれた。」
しかし、顔をあげて、パークスをみると、ぞつとした。その碧眼、その驚鼻、その薄いくちびる……アングロサクソン民族の酷薄、冷厳の本性が、おほくの心臓をこぼらした。

「おふくしやん。いまの野蠻人を、一發のもとに殺しても、日本の警察が何んとも云ひません。同様に、わたくし、あなたを殺しても、何でもありません」
さういつて、まだ硝煙の匂のつゝ先にのこつてをるピストルを、おふくの胸板へ、ぐいと突つけて、物凄く笑つた。
「あゝあなたは？……」
おふくの良順は、肩をすくめて、つゝ先をさけた。

◎最も理想的な相互扶助機関◎

□共存共榮自力更生の大策□
中小商工業者の一大福音

石城中小商工互融會生る
融資御希望の方へは
十錢の日掛をなし三十日以上掛金をすれば九十圓の御用立を致します
僅か十錢の日積で満額拂戻の時には五分以上の割戻分配を致します

- 本會の事業
- 一、社會公共事業及慈善事業への奉仕
 - 二、懇談會併精神修養講話會
 - 三、會員の吉凶慶弔
 - 四、人事百般の相談
 - 五、法律無料相談
 - 六、診療救恤の補償
 - 七、納税の代納事務取扱
 - 八、勤儉蓄積の奨励
 - 九、小資本の融通
 - 一〇、會員の特典
 - 一一、會報の發行
- ◆皆さん御利用を願ひます
相互扶助機關

石城中小商工互融會

福島縣平町橋樋小路一番地

株式賣買

合資三共商事

大町 電話三〇番

玉屋洋品店
平町田町通電話六五六番

耳鼻咽喉科専門

平田町(電話六九一番)

山内醫院

醫學士 山内亨吉

病室完備
自炊便有

中野齒科醫院

平町田町(松月堂向ヒ)
電話五〇九番

院長 日本齒科醫學士 中野惠次
醫學士 西川誠

一、齒科一般 保存科補綴科 繼續架
工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
一、口腔外科 一、レントゲン科

鈴木醫院

醫學士 鈴木正男

耳鼻咽喉科専門

平町田町(電話五八番)
藤田女學校前

自炊のお需めに應ず
入院の便あり